

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2024年度)

専門分野区分	作品制作	科目名	DC制作研究				科目コード	D1930A1		
配当期	通年	授業実施形態	通常				単位数	8 単位		
担当教員名	廣田 裕子	履修グループ	4D(SC)				授業方法	演習		
実務経験の内容	企業系映像制作会社1年、コンサート、イベント、展示会、ファッションショーなど各種催し物の映像制作・演出を4年、その後独立し、スクールの講師や、コンサートの映像制作、企業の映像制作などの経験を活かし、職業や職業選択等の考え方について、またアプローチ方法など講義する。									
学習一般目標	各専門分野への就職活動において必要な作品、もしくは一般就職を目指す学生に関しても各々に設けたテーマに対して作品の制作(テーマ研究)を行う。各テーマに対し、より深く考察し社会との関わりを含め、ものづくりを行う意義や目的を追求する。それらの作品制作にあたり、自ら思考し、実践・表現を行うことで課題解決という目標に向かって意欲的に取り組む姿勢を学びます。また最終的には各テーマに沿った作品を完成させ、それらに対する自分の考えをプレゼンテーションという形で発表することを目指す。									
授業の概要および学習上の助言	制作における成果物に対しての研究とそのまとめ 個々の映像制作におけるポートフォリオの全ての制作									
教科書および参考書										
履修に必要な予備知識や技能										
使用機器										
使用ソフト	Blender/AfterEffects /Photoshop									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	1	絵コンテからモデリングやアニメーション、エフェクトの映像制作ができる。								
	2	ポートフォリオの完成度を上げる。								
	3	専門系分野の業界理解を深める								
	4	3DCG、2DCGコンポジットのワークフローにて効率の良い管理ができる。								
	5	自己作品を通して客観的に良し悪しをより判断出来る。								
達成度評価	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表(口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	学部DP	1.知識・理解					20			20
		2.思考・判断					20			20
		3.態度					10			10
		4.技能・表現					30			30
		5.関心・意欲					20			20
	総合評価割合						100			100

評価の要点

評価方法	評価の実施方法と注意点
試験	
小テスト	
レポート	
成果発表(口頭・実技)	
作品	提出作品により、理解度や技術を判断する。
ポートフォリオ	
その他	

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	ポートフォリオ作品を想定した映像作品制作1 個々の学生に対してアプローチ	講義・実習	進捗確認
第2回	ポートフォリオ作品を想定した映像作品制作2 個々の学生に対してアプローチ	講義・実習	進捗確認
第3回	ポートフォリオ作品を想定した映像作品制作3 個々の学生に対してアプローチ	講義・実習	進捗確認
第4回	ポートフォリオ作品を想定した映像作品制作4 個々の学生に対してアプローチ	講義・実習	進捗確認
第5回	ポートフォリオ作品を想定した映像作品制作5 個々の学生に対してアプローチ	講義・実習	進捗確認
第6回	ポートフォリオ作品を想定した映像作品制作6 個々の学生に対してアプローチ	講義・実習	進捗確認
第7回	ポートフォリオ作品を想定した映像作品制作7 個々の学生に対してアプローチ	講義・実習	進捗確認
第8回	ポートフォリオ作品を想定した映像作品制作8 個々の学生に対してアプローチ	講義・実習	進捗確認
第9回	ポートフォリオ作品を想定した映像作品制作9 個々の学生に対してアプローチ	講義・実習	進捗確認
第10回	ポートフォリオ作品を想定した映像作品制作10 個々の学生に対してアプローチ	講義・実習	進捗確認
第11回	ポートフォリオ作品を想定した映像作品制作11 個々の学生に対してアプローチ	講義・実習	進捗確認
第12回	ポートフォリオ作品を想定した映像作品制作12 個々の学生に対してアプローチ	講義・実習	進捗確認
第13回	ポートフォリオ作品を想定した映像作品制作13 個々の学生に対してアプローチ	講義・実習	進捗確認

第14回	課題解決 ポートフォリオ制作上で、自身の作品について客観的に分析して補足したい部分や自己評価などを行いそれをレポート化する。	実習	提出
第15回	課題解決 ポートフォリオ制作で、授業内に反映出来た物についての自己評価と今後の課題についてレポート化する。	実習	提出
第16回	ポートフォリオ作品を想定した映像作品制作ブラッシュアップ_1 個々の学生に対してアプローチ	講義・実習	進捗確認
第17回	ポートフォリオ作品を想定した映像作品制作ブラッシュアップ_2 個々の学生に対してアプローチ	講義・実習	進捗確認
第18回	ポートフォリオ作品を想定した映像作品制作ブラッシュアップ_3 個々の学生に対してアプローチ	講義・実習	進捗確認
第19回	ポートフォリオ作品を想定した映像作品制作ブラッシュアップ_4 個々の学生に対してアプローチ	講義・実習	進捗確認
第20回	ポートフォリオ作品を想定した映像作品制作ブラッシュアップ_5 個々の学生に対してアプローチ	講義・実習	進捗確認
第21回	ポートフォリオ作品を想定した映像作品制作ブラッシュアップ_6 個々の学生に対してアプローチ	講義・実習	進捗確認
第22回	ポートフォリオ作品を想定した映像作品制作ブラッシュアップ_7 個々の学生に対してアプローチ	講義・実習	進捗確認
第23回	ポートフォリオ作品を想定した映像作品制作ブラッシュアップ_8 個々の学生に対してアプローチ	講義・実習	進捗確認
第24回	ポートフォリオ作品を想定した映像作品制作ブラッシュアップ_9 個々の学生に対してアプローチ	講義・実習	進捗確認
第25回	ポートフォリオ作品を想定した映像作品制作ブラッシュアップ_10 個々の学生に対してアプローチ	講義・実習	進捗確認
第26回	ポートフォリオ作品を想定した映像作品制作ブラッシュアップ_11 個々の学生に対してアプローチ	講義・実習	進捗確認
第27回	ポートフォリオ作品を想定した映像作品制作ブラッシュアップ_12 個々の学生に対してアプローチ	講義・実習	進捗確認
第28回	ポートフォリオ作品を想定した映像作品制作ブラッシュアップ_13 個々の学生に対してアプローチ	講義・実習	進捗確認
第29回	課題解決	実習	提出
第30回	課題解決	実習	提出